
産業応用フォーラム開催のご案内 「配電システムに適用されるパワーエレクトロニクスの最新技術」

概要：地球環境問題およびエネルギー資源問題の観点から分散電源の普及が期待されています。一方、電力品質の観点からは産業の高度化に伴って、瞬低の無い高品質電力に対する需要が高く、近年瞬低対策装置の開発が盛んであり、最大10MVAの容量で高圧系統に接続されるクラスのものが実用化されてきています。また、分散電源を集中的に連系可能な新しい配電システムやオンサイト発電の特徴を生かして電力品質を分けた電力供給などについての研究が国内外で行われています。以上のような観点から本フォーラムは、配電システムにおけるパワーエレクトロニクスの最新技術をまとめ、広く会員に提供するものです。講師は「配電システムに適用されるパワーエレクトロニクス技術の最新動向調査専門委員会（伊瀬敏史委員長）」（設置期間：平成16年10月～平成18年9月）のメンバーであり、同技術に関心のある技術者・研究者・学生等を広く対象として最新の動向を解説しますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成20年1月9日（水）13:00～17:20

会場：電気学会 会議室

東京都千代田区五番町 6-2 HOMAT HORIZON ビル 8 階

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車、徒歩 2 分他

TEL: 03-3221-7312

プログラム：

- | | | |
|----------------|-----------------------|----------------|
| 1. 13:00-13:05 | 開会、主催者挨拶 | |
| 2. 13:05-13:45 | 総論および共通的新技術全般 | 伊瀬敏史（大阪大学） |
| 3. 13:45-14:25 | 階調制御方式によるマルチレベル変換器 | 羽田野伸彦（関西電力） |
| 4. 14:25-15:05 | マトリックスコンバータの制御方式と系統応用 | 伊東淳一（長岡技術科学大学） |
| | 休憩 | |
| 5. 15:15-15:55 | 電力品質補償装置における新技術 | 植田喜延（明電舎） |
| 6. 15:55-16:35 | 分散電源の系統連系における新技術 | 門田行生（東芝） |
| 7. 16:35-17:15 | 新しい電力供給システム | 岡田有功（電力中央研究所） |
| 8. 17:15-17:20 | 主催者挨拶、閉会 | |

司会進行：船渡寛人（宇都宮大学）、藤井幹介（富士電機アドバンステクノロジー）

テキスト：電気学会技術報告 1093 号「配電システムに適用されるパワーエレクトロニクス技術の最新動向」をテキストとして使用します。なお、希望者には特別価格（定価 2,625 円/税込のところを特別価格 2,100 円/税込）で頒布しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。

参加費：一般 会員¥6,000-（非課税） 非会員¥8,400-（消費税込）

学生 会員¥3,000-（非課税） 非会員¥4,200-（消費税込）

申込方法：「産業応用フォーラム（配電システム）参加申し込み」と題記し、会員／非会員の別、氏名、所属、連絡先（住所、電話、ファックス、電子メール）、テキストの要・不要の別をご記入の上、電子メール、ファックスまたは郵送にて、12月28日(金)までに下記へお申し込みください（定員 70 名に達し次第、締め切らせていただきます）。

〒651-2271 神戸市西区高塚台 4-1-1

富士電機アドバンステクノロジー エレ技研 藤井 幹介 宛

Tel 078-992-7841 Fax 078-991-2648, e-mail : fujii-kansuke@fujielectric.co.jp

参加費払込方法：参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 半導体電力変換技術委員会（竹下 隆晴 委員長）